

顕現後第5主日特祷

主よ、あなたに呼び求める民を慈しみ、その祈りをお受けください。どうか、行うべきことを悟る知恵と、それを忠実に成し遂げる恵みと力をお与えください。主イエス・キリストによってお願いいたします。 **アーメン**

旧約聖書 ハバクク書 3章 1-6, 17-19 節

1 預言者ハバククの祈り。シグヨノトの調べに合わせて。

2 主よ、あなたの名声をわたしは聞きました。主よ、わたしはあなたの御業に畏れを抱きます。数年のうちにも、それを生き返らせ、数年のうちにも、それを示してください。怒りのうちにも、憐れみを忘れないでください。3 神はテマンから、聖なる方はパランの山から来られる。〔セラ

その威厳は天を覆い、威光は地に満ちる。4 威光の輝きは日の光のようであり、そのきらめきは御手から射出する。御力はその中に隠されている。5 疫病は御前に行き、熱病は御足に従う。6 主は立って、大地を測り、見渡して、国々を駆り立てられる。とこしえの山々は砕かれ、永遠の丘は沈む。しかし、主の道は永遠に変わらない。17 いちじくの木に花は咲かず、ぶどうの枝は実をつけず、オリーブは収穫の期待を裏切り、田畑は食物を生ぜず、羊はおりから断たれ、牛舎には牛がいなくなる。18 しかし、わたしは主によって喜び、わが救いの神のゆえに踊る。19 わたしの主なる神は、わが力。わたしの足を雌鹿のようにし、聖なる高台を歩ませられる。

指揮者によって、伴奏付き。

詩 編 第27篇 1~7 節

- 1 主はわたしの光、わたしの救い、わたしはだれをも恐れない // 主はわたしの命の砦、わたしはだれをはばかり
- 2 わたしの肉を食い尽くそうと悪を行う者が襲いかかっても // わたしの敵はつまずき倒れる
- 3 たとえ軍勢がわたしに向かって陣を敷いても // わたしの心は恐れない
- 4 たとえ戦いを挑んできて、戦いが間近に迫ってきても // わたしは信頼してひるむことがない
- 5 わたしは主に一つのことを願い求める // 生涯、主の家を住まいとし
- 6 主の麗しさを仰ぎ見て // 主の宮で思うことを
- 7 悩みの日に神はわたしを幕屋のうちに潜ませ // 天幕の隠れ場にかくまい、岩の上に立たせてくださる

使徒書 コリントの信徒への手紙一 2章 1-11 節

1 兄弟たち、わたしもそちらに行ったとき、神の秘められた計画を宣べ伝えるのに優れた言葉や知恵を用いませんでした。2 なぜなら、わたしはあなたがたの間で、イエス・キリスト、それも十字架につけられたキリスト以外、何も知るまいと心に決めていたからです。3 そちらに行ったとき、わたしは衰弱していて、恐れに取りつかれ、ひどく不安でした。4 わたしの言葉もわたしの宣教も、知恵にあふれた言葉によらず、“霊”と力の証明によるものでした。5 それは、あなたがたが人の知恵によってではなく、神の力によって信じるようになるためでした。

6 しかし、わたしたちは、信仰に成熟した人たちの間では知恵を語ります。それはこの世の知恵ではなく、また、この世の滅びゆく支配者たちの知恵でもありません。7 わたしたちが語るのは、隠されていた、神秘としての神の知恵であり、神がわたしたちに栄光を与えるために、世界の始まる前から定めておられたものです。8 この世の支配者たちはだれ一人、この知恵を理解しませんでした。もし理解していたら、栄光の主を十字架につけはしなかったでしょう。9 しかし、このことは、

「目が見もせず、耳が聞きもせず、
人の心に思い浮かびもしなかったことを、
神は御自分を愛する者たちに準備された」

と書いてあるとおりです。10 わたしたちには、神が“霊”によってそのことを明らかに示してくださいました。“霊”は一切のことを、神の深みさえも究めます。11 人の内にある霊以外に、いったいだれが、人のことを知るでしょうか。同じように、神の霊以外に神のことを知る者はいません。

福音書 マタイによる福音書 5章13-20節

13 「あなたがたは地の塩である。だが、塩に塩気がなくなれば、その塩は何によって塩味が付けられよう。もはや、何の役にも立たず、外に投げ捨てられ、人々に踏みつけられるだけである。14 あなたがたは世の光である。山の上にある町は、隠れることができない。15 また、ともし火をともして升の下に置く者はいない。燭台の上に置く。そうすれば、家の中のものすべてを照らすのである。16 そのように、あなたがたの光を人々の前に輝かしなさい。人々が、あなたがたの立派な行いを見て、あなたがたの天の父をあがめるようになるためである。」

17 「わたしが来たのは律法や預言者を廃止するためだ、と思っはならない。廃止するためではなく、完成するためである。18 はっきり言うておく。すべてのことが実現し、天地が消えうせるまで、律法の文字から一点一画も消え去ることはない。19 だから、これらの最も小さな掟を一つでも破り、そうするようにと人に教える者は、天の国で最も小さい者と呼ばれる。しかし、それを守り、そうするようにと人に教える者は、天の国で大いなる者と呼ばれる。20 言うておくが、あなたがたの義が律法学者やファリサイ派の人々の義にまさっていなければ、あなたがたは決して天の国に入ることができない。」